

令和5年度一般選抜国際地域学部後期日程・小論文
(出題の意図)

(出題の意図)

一般選抜後期日程国際地域学部・小論文

問1

与えられたデータについて比較分析を行う力、およびデータ自体のもつ限界の克服の仕方について提言する力について、これらの表現能力とともに測ることが狙いである。

設問1

与えられたデータによって、国際比較の観点から日本、およびアメリカの幸福の達成度についての相対的な位置づけとその要因を把握し、それを文章で適切に表すことができる力をみる問題である。

設問2

国民の平均的な像としてしか把握できないデータ指標に対して、より構造的な格差に踏み込んで分析できるデータ指標について、自ら考え、その妥当性を説明できる力をみる問題である。

問2

人文社会学系の論述文を読み解き、考察し、表現力を測ることが狙いである。

設問1

課題文の論旨をつかみ、学びのあり方について著者の考えを的確に理解することが求められる。そのために必要とされる読解力、要点を統合し記述する力を測る問題である。

設問2

学びと気づきの重要性、およびそれらの潜在的可能性を多角的な視点から認識し、実例を踏まえながら、自らの考えを論述することが求められる。そのために必要とされる知識や思考力、表現力を測る問題である。